

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2017年2月28日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2017/02/28 10:58
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2017年2月28日号

1. 学会関連情報

- 日本保健物理学会シンポジウム「福島事故を内部被ばくから考える」参加者受付中！
体外計測に関する標準計測法の策定に関する専門研究会&内部被ばく影響評価委員会
(2017年3月24日(金) 13:45?18:30、東京大学 工学部2号館212講義室)
<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=48> ※HP掲載内容更新

2. 関連する研究動向

- 日本科学技術振興財団 文部科学省 次期学習指導要領案について
「<お願い>次期学習指導要領案に関する意見公募手続き(パブリック・コメント)について」
<https://www.radi-edu.jp/2017/02/24/3237>

- 科学技術振興機構(JST)「平成29年度科学技術コミュニケーション推進事業」募集(平成29年4月3日正午まで)
(募集説明会:3月6日 13:00?14:30、科学技術振興機構東京本部別館1階ホール)
<http://www.jst.go.jp/csc/support/public/h29detail.html>

(論文情報)

- Fisheries Oceanography, 2017
阿武隈川の2013年における放射性セシウムの調査結果。淡水魚のボラは1kg当たり129Bqを計測したが、それ以外の魚は100Bqを下回った。
Radiocesium contamination of aquatic organisms in the estuary of the Abukuma River flowing through Fukushima
Y Shigenobu et al
<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/fog.12209/full>

- Health Physics, 112(2):131?138; 2017
米国保健物理学会は会員の減少に直面している。
Membership Trends in the Health Physics Society: How Did We Get Here and Where Are We Going?
Kathryn H. Pryor

http://journals.lww.com/health-physics/Fulltext/2017/02000/Membership_Trends_in_the_Health_Physics_Society_.5.aspx

○Applied Radiation and Isotopes 2017

IAEAが実施した海水サンプル測定技術の熟練度テストのまとめ。福島原発事故由来のトリチウム、ストロンチウム90、セシウム134, 137の測定結果を整理

IAEA PROFICIENCY TESTS FOR DETERMINATION OF RADIONUCLIDES IN SEA WATER

Arend Harms et al

<http://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S0969804316305267>

○Scientific Reports 2017

セシウム微粒子のメルトダウン時における生成過程を化学的構造特性から解明

Caesium-rich micro-particles: A window into the meltdown events at the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant

G Furuki et al

<http://www.nature.com/articles/srep42731>

3. ニュースや社会の動き

○原子力委員会「原子力利用に関する基本的考え方」について議論

(平成29年2月17日 第8回原子力委員会臨時会議資料)

<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/iinkai/teirei/siryu2017/siryu08/index.htm>

○原子力規制委員会、平成29年度放射線防護分野の安全研究を公募予定

(平成29年2月22日 第62回原子力規制委員会資料)

<https://www.nsr.go.jp/data/000179721.pdf>

○OECD/NEA Monthly News Bulletin (2017年2月) 発行

<http://www.oecd-nea.org/general/mnb/2017/february.html>

○原子力機構 Project JAEA「福島の里山を取り戻すために?森林からの放射性セシウムの移行を抑制する新技術?」を公開

http://www.jaea.go.jp/atomic_portal/jaea_channel/30/

4. これからのイベント

○放射線環境・安全カウンスル (RESC) 「第29回 放射線環境・安全に関する研究会」

「放射線安全と生体影響防護について考える」

(3月9日 15:00?17:00、名古屋市 市民活動推進センター会議室)

<http://www.res-council.jp/kenkyukai/kenkyukai170309.html>

○厚生労働省「食品安全に関するシンポジウム」?リスク評価の国際的な取組みの紹介?
(3月14日 14:30-17:40、東京大学本郷キャンパス 弥生講堂アネックスセイホクギャラリー)
※要申し込み、先着順
<http://pari.u-tokyo.ac.jp/event/201703/tg/3932>

○科学技術振興機構 (JST) 科学コミュニケーションセンター (CSC)
シンポジウム「いま科学者の役割を考える 科学コミュニケーションのあり方」
(3月16日シンポジウム: 15:00~18:00、意見交換会: 18:10~、コクヨホール (東京))
<http://www.hakushu-arts.co.jp/csc/>

○第3回福島大学環境放射能研究所 成果報告会
(3月14日 9:30?17:30、コラッセふくしま (福島市) 4階多目的ホール)
<http://www.ier.fukushima-u.ac.jp/img/seminar20170314.pdf>

○日本原子力学会シンポジウム「消費者のギモン?福島県産ってどうなの?」
(3月26日 13:30?17:00、大手町ファーストスクエアカンファレンス Room B+C)
http://www.aesj.net/events/f_symp170326

○日本原子力学会シンポジウム「東電福島第一原子力発電所の廃炉について—廃炉の状況と課題、その対応策—」
(3月11日 13:30?17:00、機械振興会館 地下2階 多目的ホール)
<http://www.aesj.or.jp/symposium/>

○The 13th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-13) (9月25?29日、京都 みやこめっせ)
(要旨提出期限: 3月11日に延長)
<http://www.isfnt-13.org>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○日本学術振興会「第14回 (平成29年度) 日本学術振興会賞受賞候補者」募集
(4月7日?12日17:00必着)
<https://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>

○名古屋大学大学院工学研究科 総合エネルギー工学専攻 瓜谷研究室 研究員 (任期付正職員)
(応募締切: 2月28日必着)
http://www.nagoya-u.ac.jp/employment/upload_images/20170210_engg_1.pdf

○原子力機構 安全研究センター 研究系職員 (キャリア採用) 募集 (応募締切: 3月3日必着)

